



野生のホップ

橋本不二子水彩画展 — 薬草やバラの花などを集めて —

会場：城西大学水田美術館 ギャラリー 1・2

会期：令和7年6月9日(月)～27日(金)

午前9時30分～午後4時30分



バラ-Catalina-

浅間山麓シリーズ(野草、薬草)



山芍薬とニワトコ



リンドウ



ビワの実



橋本 不二子〔水彩画家〕

1935年神奈川県生まれ
文化学院美術科卒
チューリッヒ応用美術学校グラフィック
科にてミューラ・ブロックマンに師事
グラフィックデザイナーとして活動
1989年より水彩画を描き始める

信州軽井沢を拠点に活動する水彩画家
橋本不二子(1935～)の植物画をご紹介します。

画家は、「神様の庭の記録」を創作テーマに、
植物の営みをつぶさにキャンパスに描き
写す事で自然が織り成す生命の尊さを表現
し続けています。本展では、その新作を
ご覧いただくため、ギャラリー1では野草
や薬草を中心に版画も含めた35点を、ギャ
ラリー2ではバラを描いた作品32点を展
示します。

また、薬草の作品については、本学
薬学部教員が薬草についてのコメントを
付します。

画家の絵をとおして、自然の姿をその
ままに様々な花器に活けられた植物がもつ
美しさを感じとっていただきます。

申込不要

参加費無料

本学薬学部教員による

薬草トーク＋薬用植物園ツアー

令和7年6月10日(火)

講師



城西大学 薬学部 薬学科
准教授 北村 雅史
(生薬学 分子生物学 薬用植物学 法科学)



城西大学 薬学部 薬学科
助教 横川 貴美
(生薬学 薬用植物学 伝統医学)

〔薬草トーク〕

絵のなかに描かれた薬草について教員がお話します

- ・時 間：13時～13時30分
- ・場 所：美術館2階 ギャラリー1

〔薬用植物園ツアー〕＊荒天の場合は中止

本学付属施設 薬用植物園にある様々な植物をご案内します

- ・時 間：13時30分～14時30分
- ・集合場所：美術館1階 多目的スペース

＊いずれかのみの参加も可能です ＊植物園ツアーは一度美術館に集合してから移動します

バラの作品



バラ－Wedding Dress－



バラ－Athena－とローズヒップなど



バラ－ハルカ、Bourgeon du Reve－

Floor 1

1階では、本学 藤野陽三学長(橋の専門家)
が描いた水彩による橋の絵約30点を展示
します。



多和田天神橋(潜り橋) 2020年



日本橋 1997年

交通のご案内 / Access



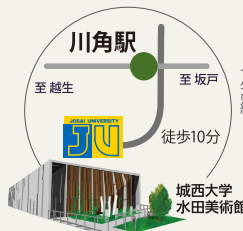
【電車の場合】

東武東上線坂戸(さかど)駅乗換え、東武越生線川角(かわかど)駅下車徒歩10分
東口改札(IC、切符)または学園口改札(ICのみ)のいずれかをご利用ください。
※東口改札から出る場合、踏切を渡ります。

【お車の場合】

1. 関越自動車道「鶴ヶ島 I.C.」を出て、鶴ヶ島方面に進み国道407号線を直進
2. 「脚折町四丁目」交差点で右折し、右に「狩野動物病院」の看板がある交差点で右折
3. 「一本松」交差点を毛呂山方面に直進
4. 「万年橋」を渡り、「明海大学病院」の看板がある交差点を左折し直進、踏切を渡り
登り坂を進むと突き当りに城西大学正門入口

※鶴ヶ島 I.C. より約20分



数字は川角駅までの最短所要時間です。
The number indicates the shortest time required to reach Kawakado station.